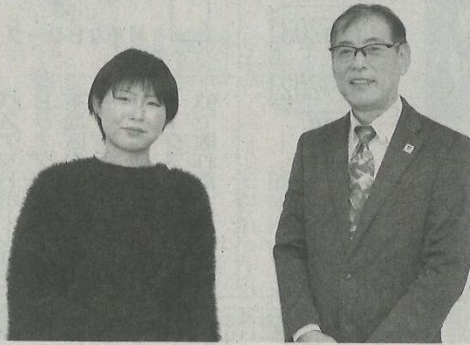


社会福祉士新卒合格率100%

八戸

八戸学院大健康医療学部人間健康学科の4年生6人が、本年度の社会福祉士国家試験で全員合格した。同大で新卒合格率100%を達成したのは、今回が初。合格者の一人、秋山あぐりさん(22)は「当事者だけでなく、家族も支えられるような社会



社会福祉士の国家試験に合格した、秋山あぐりさん(左)と指導した吉田守実教授

八学大健康医療学部人間健康学科 初の達成

福祉士になりたい」と意気込んだ。社会福祉士は専門的知識と技術を持ち、障害者らの支援を行う福祉専門職。本年度の合格率は56・3%。青森県内では163人が合格した。同大では、国家試験の受験に必要なカリキュラムの履修や実習を行うことができる。加えて、秋ごろから対策講座を開講した。

秋山さんは、中学生ごろから福祉専門職に関心があり、同講座を受講。本人は「本気を出したのは2週間前」と苦笑いするが、指導した吉田守実学部長・学科長・教授は「講座を受けた6人が、一人も欠けずに最後まで、粘り強く勉強してくれた」と称賛する。

吉報を受け秋山さんは「自信がなかったのが驚いた。全員合格で、先生の喜ぶ顔が浮かんた」と笑顔。八戸市内の社会福祉法人への就職が決まっており「資格を仕事に生かしたい」と力を込めた。

吉田教授も「現場でさまざまな経験をすることが大事。気負わずに頑張ってほしい」とエールを送った。(金濱千優希)